



つぼみのずかん

がっこうのまわりの はな

稲垣栄洋 ● 監修

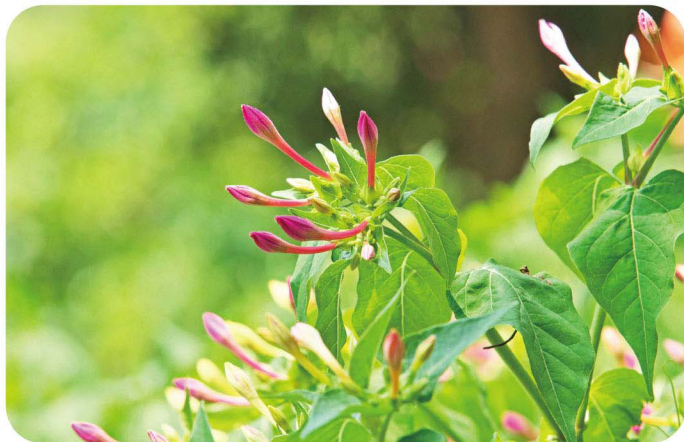


きれいに さいた はなは、
どうやって つぼみから ひらくのでしょうか。
このほんでは、がっこうの まわりの はなの つぼみと
さきかたを しょうかいします。



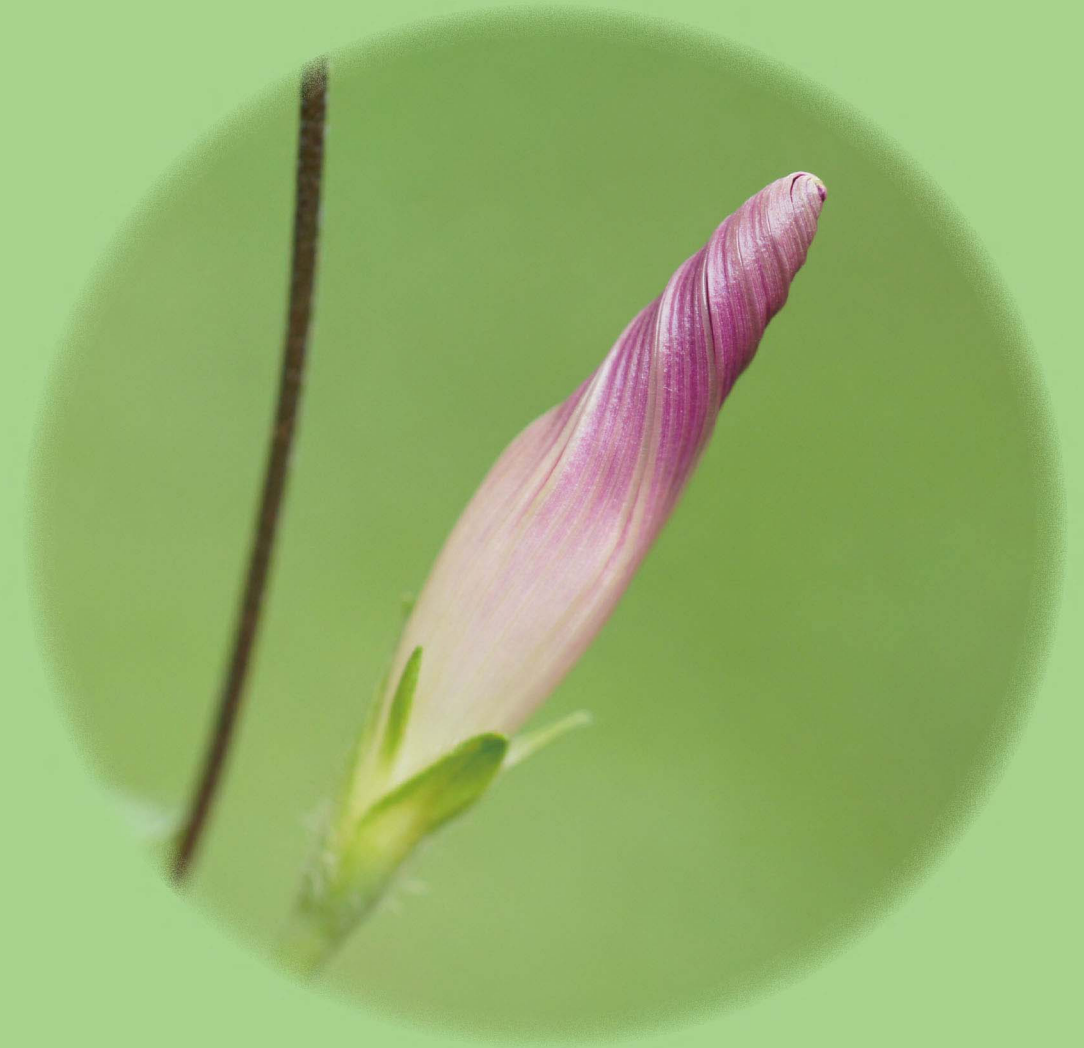
ちいさくて
まるい つぼみ

まわりが
ぎざぎざした
つぼみ



ほそながくて
さが ふとい
つぼみ

ほそながくて とがった つぼみです。
さきつぼが ぎゅっと ねじれていますね。



なんの つぼみでしょう。

あさがおの つぼみです。

はなは うえから みると
まるい かたちで、
よこから みると
らっぱのようです。



あさがおの はな

あさがおは、はるに
つちの なかの たねから
めを だします。
そして、ひものような つるを
ながく のぼして、まわりの ものに
まきつけながら そだつのです。
なつに になると
つるの ところどころに
つぼみが できて、つぎつぎと
はなが さきます。
はなの いろは、
ぴんくや むらさきなど いろいろで、
はなの かたちや おおきさも、
たくさんの しゅるいが あります。

あさがおの つぼみは、
さきのほうの ねじれた ぶぶんを
ゆっくりと ほどいて、
おおきく ひらきます。
はなは あさはやくに さいて、
ごごには しぼみます。
いちど さいた はなは、
しぼんだら かれてしまいます。

5まいの はなびらが
くっついて、1まいに
みえる あさがおの はな



ぎゅっと ねじれた つぼみ



すこしずつ ほどける つぼみ

